

## 住職の写真日記より【令和4年10月】

10月は衣替えの月。冬法衣になって一気にカバンが重くなりました。今月は、2か寺の報恩講にお参りしてきました。いずれも、1座のみの出勤でした。当寺の報恩講も近づいてきて、坊守や法務員は報恩講モードに入っています。3日間、天気よければいいですね。



### 1日 円楽さん、死去

昔、笑点で樂太郎さんの名前で出ていた頃から見ていきました。72歳、もっと若いと思っていましたね。



「ぐりとぐら」の表紙

### 2日 発送作業のご奉仕

お寺の発送作業は、年に3回行われます。次回はカレンダーの発送、いつもお手伝いありがとうございます。



### 5日 千歳小の2年生来寺

生活科体験学習の一環で。いろんな質問が出て、たじたじの私、子どもさんに話すのつてなぜか緊張するんですよね。

### 7日 山脇さん死去

「ぐりとぐら」の作者である絵本作家。子どもたちが小さい頃、よく読んでいましたね。懐かしい。



### 8日 エスプラザ解体

仲の橋通りの中心的存在。町内会館も兼ねていて、なんかもったいない気がします。マンションが建つとか。

### 18日 中山峠、初冠雪

一日で冬景色になりました。いつもこんなに早かったでしたかね。もう30年以上もも走っていないですね。



### 23日 純正、最終戦でした

大学野球が終わってしまいました。本人も燃え尽きたようです。15年間もよくやってきましたと思います。お疲れさま。

### 14日 伊林さん功労表彰

長年にわたり保護司をつとめ、受刑者に対して寄り添った活動をされていました。お姿に感銘を受けました。



## 坊守の独り言

10月23日、息子の現役野球生活最後の試合がありました。3対2の僅差で負けている最終回9回表に登板。1アウトしか取れず降板、負け試合で終了という結果でした。

試合後、息子から電話があり「長い間ありがとうございました」と軽やかな声で「最後の登板、俺らしい終わり方だったわ（笑）」とやり切った様子の息子。

小学生で野球の「楽しさ」を教わり、中学硬式野球で「難しさ」に気づき、高校野球で「厳しさ」に耐え、大学野球で「苦しさ」を味わった息子。大好きな野球を通してすばらしい指導者、仲間にも出会えました。

「努力する大切さ、努力しても報われない切なさ」野球を通して学んだ出来事がこれから的人生を支える糧となることでしょう。

ご門徒のみなさん、応援ありがとうございました。野球万歳！